

高知県介護福祉士会広報誌 —第18号—



喜怒哀楽

発行 高知県介護福祉士会
 編集 広報委員会
 事務局 〒780-8567
 高知市朝倉戊375-1
 高知県社会福祉協議会内
 TEL 088-844-9271
 FAX 088-844-9443
 URL <http://kaigo-kochi.jp/>



よりよい研修運営を目指して

高知県介護福祉士会 副会長兼副研修委員長 畑中 基

今まで経験したことのないような猛暑が続いておりますが、会員の皆さんいかにお過ごしでしょうか。

本年度より、高知県介護福祉士会副会長・西部ブロック長を務めております畑中です。私が本会の理事として、会の活動や運営に携わるようになって、早いもので五年目が過ぎようとしています。一年目から研修委員として、研修会の企画や運営、アンケートの集計などに取り組んできました。

また、正会員・賛助会員に限らず、本会が企画する様々な研修会にご参加いただき、そして、終了後いつも多くの方にアンケートへの記載にご協力いただきまして、誠にありがとうございます。ご回答いただいたアンケートは、全ての項目について研修委員が集計し、理事会の中で報告しております。皆さんからいただいた貴重なご意見やご感想、そして要望については、理事会や研修委員会の中で検討し、次回の研修へ活かすことができるよう工夫を重ねています。

本年度は、在宅サービスに携わる皆さんのご要望にお応えし、「在宅サービスに求められる接遇マナーとコミュニケーション」を六月に開催、そして八月には幡多地域で、「介護技術研修in四万十市」の開催を予定しております。

研修会に対するご意見やご要望については、できる限りお応えしていきたいと思っております。また、改善や修正が必要な内容については、迅速な対応を心がけ、次回の研修会までには改善できるよう努力しております。ただし、研修会は年間の研修計画に基づいて計画するため、内容によっては、次年度以降の研修計画への反映になる場合もあります。

今後も会員の皆さんのニーズを反映し、また新しい情報や技術を取り入れながら、皆さんにとって「受けた研修」「活かせる研修」が実施できるよう取り組んでまいりますので、研修会へのご参加とともに、研修アンケートへのご協力もよろしくお願い申し上げます。



Anniversary

おはよりの未来へ

ぐっすり眠れた朝から輝く未来が始まります。

あなたの輝きが、喜びです。



東洋羽毛の羽毛ふとん

Since1954

TUK 東洋羽毛中四国販売株式会社 愛媛営業所 ☎ 0120-233107



研修報告

「在宅サービスに求められる接遇マナーとコミュニケーション」

六月二十一日（金）台風の接近による悪天候が心配される中三十名の方にご参加いただきました。

講義の内容

- ・接遇マナーとはく居宅に求められるコミュニケーションの留意点
- ・居宅サービスに求められるコミュニケーション
- ・言語・非言語の重要性



午前十時から午後四時と長時間の講義ではありましたが、グループワーク、ロールプレイといった、演習をおりませており、時の経つのを忘れる充実した時間でした。

まず挨拶の仕方から始まり、立ち姿から会釈、お辞儀の仕方、表情や言葉遣いについて触れていました。そして正しく学び、意識して従事するなかで内省を繰り返していくことや、感受性を磨くことも大切だと強調していただきました。午後には自己覚知の手段としてTEEGエゴグラムを活用した演習に取り組みましたが、出てきた結果にグループの中でどよめきが起きていました。また午前中からのグループワークを通して顔なじみになり、情報交換ができる良い機会となったようでした。

当日受講された方からの感想です。

・忘れていた基本を思い出させてくれました。学んできてわかっていたはずなのに仕事をしている中で流されてしまっていることに気づけました。原点に戻ることができました。利用者様と接する中で、馴れ合いになってしまっていることがあります。また、原点に戻れるようこのような研修を定期的に受けていきたいと思えます。

・プロとしての緊張感を感じることができました。

・グループワークや演習を取り入れ、また、ユーモアもあり、分かりやすい講義でした。事業所に戻り内部研修にすぐに取り入れたいと思います。利用者様よりクレームをいただくこともあります。その中には接遇、コミュニケーションの未熟さからきていると思われる案件も少なくありません。今後も伝え続けていきます。

介護福祉士として専門職の根っこ部分である「接遇、コミュニケーション」頭も体もしっかり使って学べた研修でした。何よりも心がやわらかく、温かくなった気がします。（広報委員 原）



生活総合機能改善機器

DK ELDER SYSTEM

音楽には人や心に効く不思議な力が有ります。介護予防を支援する「DKエルダーシステム」は「運動・口腔・認知」機能向上など多彩なアクティビティで福祉・高齢者様を笑顔にします。

お問い合わせは

株式会社 第一興商高知支店

〒780-0071 高知市高城4番15号 TEL 088-854-9090



医学博士 板東浩先生
監修の元、「童謡」「唱歌」
「抒情歌」「演歌」などから
約600曲をプログラム化。
「あの歌、この歌」は歌入の
曲も追加され、古い歌を
知らないスタッフも安心。



「ラジオ体操」やその指導者
でもある長野信一氏の
創りによる「歌謡体操」、
また音楽療法士の
春日くに子先生がまとめた
「懐メロで踊って歌おう」
わくわく12カ月などを収録。



不朽の名作、往年のスターが
登場する「日活映画映像」、
北海道～九州までの
「懐樹映像」など、
懐かしい映像と音楽で
過去を回想させ、気持ちを
若返らせます。



FREEDAM
(DAM-F650 + DSR-F65)

今号より
施設の取り組みで
「ここが自慢!!」という
内容をご紹介します!

オイコニアでの取り組み



今回施設の取り組みとして、豊田理事が勤めています、オイコニアをご紹介します。

障害者支援施設オイコニアは平成六年四月に開設しました。開設当時より取り組んでいるカフェテリア方式による選択食（毎食）をご紹介します。

食事時間は毎食一時間を設定し、その時間内の好きな時に食堂に來ていただきます。車椅子の高さに合わせた温・冷対応の特注のカフェテリア台を活用し、栄養士、調理員が一人ひとりに聞き取りをしながらお皿に盛り付けていきます。朝は和膳か洋膳のどちらか、昼夕は主菜三品（夕食は二品）、副菜二品、小付け二品より選択し、自分の好きな席で食事を摂っていただきます。

カフェテリア方式での選択食の利点は、①ご利用者が自分の食べたい物をその場で選べるということ（自己選択・自己決定）②選んだ後盛り付けを行うので適温の食事が提供できること③ご利用者のその日の体調に応じて選択の相談や提供量を調整できること、そしてなにより、④ご利用者と食事を介しコミュニケーションを図ることで食事に対する思いを直接聴き、ご利用者の気持ちを少しでも汲み取ることができるのではないかと感じます。

選ばれる施設づくりを考えるうえで、食事の重要性は大きく、より一層の食事の質の向上が求められます。オイコニアでも食環境の変化やご利用者の高齢化・障害の重度化など、常に見直しが必要です。その時々のご利用者のニーズに合わせた食事サービスの提供をこれからも多職種とともに創造していき、ご利用者が豊かで潤いのある暮らしが送れるよう支援を行っていきたいと思います。

主任栄養士 岡村理佐

障害者支援施設オイコニア

住所 高岡郡四万十町仁井田字倉木四六二

電話 〇八八〇一二二一八三三二



私たちにしかお手伝いできないこと。

Our pride ≡ Dynamic Action

Arising happiness

社会も企業もそれを構成するのは「人」。
雇用環境の整備をとおして、
人への環境を良くすることが、大きな喜び。

総合人材サービス

WORK STAFF

(株)ワークスタッフ

高知営業所 高知市北本町4-5-33

0120-09-3719

<http://www.ws-gp.co.jp/>

平成25年度 第2回NEXT介護技術勉強会を開催

七月二十日(土)NEXT、今年度第二回目の活動として、介護技術勉強会を開催いたしました。

今回は、「介護技術の教え方・伝え方」をテーマの中心としました。開催した経緯としては、介護技術を教わる研修は数あれど、介護技術の教え方を教えてくれる研修は少ない状況です。介護人材が流動している中、入職してくる新人さんは、年齢や経験の幅も広いため、人材育成に携わるベテランや中堅職員にとっては、必要不可欠なテーマと考え、開催に至りました。

講師には高知県介護福祉士会の畑中副会長を中心とし、理事やNEXTメンバーが各ベッドに分かれて入り、介護技術のポイントや介護動作の根拠を、実践を交え意見交換しながら学習しました。

参加者からは、「人に教える時の伝え方が分からなかったから勉強会へ参加しました」や、「何事にも根拠があることを理解したうえで指導していきたい」等、自分自身への反省や、今後の課題となるような声が聞かれました。



また、講師の畑中副会長の講義では、「新人を指導する立場である自分たちの技術はどうか?」「利用者からどれぐらいの料金をいただいているのか理解してケアを行っているか?」という視点で考えながら介護福祉士として働いていく必要があると強調しており、受講者の方々も真剣な表情で聞いていました。

高知県介護福祉士会青年部NEXTは、会員の皆さんの声を聞きながら、今後も勉強会等の活動を企画していきたいと考えています。九月には、交流スポーツ大会も企画していますので、今後もたくさんの参加をよろしく願います。

(NEXTリーダー 利谷)



○介護タクシー(乗降介助可) ○各種講習

「青いくじら」

初任者研修 (9月開始予定)
同行援護(ガイド)他

興味のある方、是非お問い合わせを!

高知市神田 1821-1 (有)ケアサポート介護塾
090-8697-1900(藤原)



今号から
新シリーズ
スタート

会員紹介コーナー



- ①氏名：福西 利孝（介護福祉士）
②所属：社会福祉法人ファミリーユ高知
高知ハビリテーリングセンター
就労支援部 就労移行科
③経験年数：1年3ヶ月＋2年（2
年間は就労しながら専門学校に通う）
④介護職についたきっかけ：

20年間のサラリーマン生活を打ち切り、まったく未経験の仕事をしたかったから

⑤趣味：読書、昼寝

⑥仕事の魅力：

障害者の方の就労支援を担当しています。様々な個性の方と出会えるのが魅力です。



- ①氏名：井上 浩太（介護福祉士）
②所属：特別養護老人ホーム
ウエルプラザやまだ荘
③経験年数：2年2ヶ月
④介護職についたきっかけ：

高校の先生に介護の専門学校を薦められ、介護について無知の状態に進学しました。その後、学校での授業や実習を通じて、ご利用者さんや施設の指導者さんの関わりにより、高齢者介護の現場で働いてみたいと思うようになりました。

⑤趣味：バドミントン・DVD鑑賞

⑥仕事の魅力：

ご利用者さんに対してのアプローチ次第でご利用者さんや周囲の環境が変化します。その中で笑顔や感謝の言葉が垣間見られた時は達成感を感じ、やりがいとなっています。



- ①氏名：西川 幸代（介護福祉士）
（にしがわ さちよ）
②所属：デイサービスセンター
せいふう
③経験年数：12年
④介護職についたきっかけ：

進路指導で勧められ、実際に利用者さんと接することが楽しいと思ったから

⑤趣味：人間観察 カラオケ

⑥仕事の魅力：

ケア次第で利用者さんの生活に変化をつけることができること



- ①氏名：横山 翼（介護福祉士）
②所属：介護老人保健施設
リゾートヒルやわらぎ
③経験年数：6年
④介護職についたきっかけ：

学生の頃に勧められた介護施設でのボランティア活動がきっかけ

⑤趣味：美味しい食べ物を探すこと！

⑥仕事の魅力：

個性豊かな利用者とその家族との触れ合い。そしてなにより職場の仲間たちとの絆！

会員紹介コーナーでは、熱い思いを秘めた会員を大募集しています！

掲載にご協力いただける場合は、電話、メール等で下記事務局までお申し込みください。



MAIL ccw@kaigo-kochi.jp

TEL 088-844-9271

凍結含浸法で美味しいカタチそのまま 舌でつぶれるお惣菜

そふ菜
sofna

- 咀嚼力、摂食機能の低下が気になる
- 調理の手間や介護の負担を減らしたい
- 栄養のバランスや十分な栄養摂取に不安が残る
- 美味しく食べる楽しみをもち続けたい

(株)アオイコーポレーション 香美市土佐山田町百石町 1-14-9
TEL 0887-52-3563 FAX 0887-52-3766

2013年
9月発売
冷凍保存



●●●● 研修・イベントのお知らせ ●●●●

日程	内容	講師等	会場	定員
9月7日(土)	実習指導者フォローアップ研修	コーチングオフィス熱気球 伊藤 英子 氏	ふくし交流プラザ	40名
9月28日(土)	会員交流会 ぜひ ご参加 ください!		高知市内予定	
10月11日(金)	介護の基本研修会 (摂食・嚥下)	高知赤十字病院 清水 慶子 氏	ふくし交流プラザ	30名
10月23日(水) 11月20日(水)	介護福祉士国家試験模擬試験 (1回目・2回目)		ふくし交流プラザ	未定
11月2日(土)	特別研修「介護のプロになるとは (仮)」	日本女子大学 教授 久田 則夫 氏	ふくし交流プラザ	未定
11月5・6(火・水) 12月2・3(月・火)	介護福祉士実習指導者講習会 (前半・後半)	高知県立大学 高知福祉専門学校 平成福祉専門学校 予定	ふくし交流プラザ	40名

※各研修会の要綱は、準備ができ次第本会ホームページに掲載します。

(ホームページアドレス <http://kaigo-kochi.jp/>)

高知県介護福祉士会では、今後もさまざまな研修会を開催していく予定です。

研修会について何かご要望等ありましたら、下記のメールアドレスまでお願いいたします。

ccw@kaigo-kochi.jp

編集後記

厳しい暑さが続いております。今回の広報より、新しい委員でお送りしていますので、よろしくお願いたします。

最近の新聞で、「熱中症で救急搬送される方が一週間で一人を超す」という記事が掲載されていました。水分補給等を心がけて注意していきたいものです。

さて、高知の夏と言えば、「よきこい祭り」ですが、今年は六十回を迎え、二万人という人数が参加する記念すべき年となりました。私もその中の一人として参加し、高知の夏を満喫してきました。よきこいも終わり、これから秋へと向かいますが、まだまだ残暑が厳しい毎日となっています。皆さんもお体に十分気を付けてお過ごしくださいね。

(溝淵)



第26回(平成25年度)介護福祉士国家試験 ご案内

【試験日】 筆記 平成26年1月26日(日)・ 実技 平成26年3月2日(日)

【受験申込受付期間】 平成25年8月7日(水)から9月6日(金)まで(消印有効)

【問い合わせ先】 公益財団法人社会福祉振興・試験センター

(HP: <http://www.sssc.or.jp/> 試験情報案内専用電話: 03-3486-7559)

※受験の申し込みにあたっては、ハガキもしくは社会福祉振興・試験センターホームページから「受験の手引」を請求したうえで、必要書類を受付期間内に郵送にて提出する必要があります。